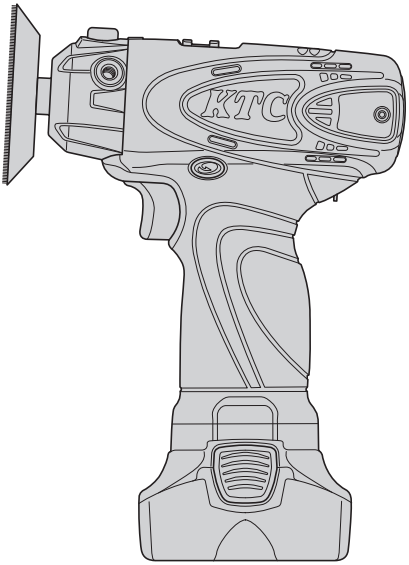
KTC
KYOTO TOOL

業務用

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

コードレス ポリッシャーセット No.JTAE711 取扱説明書



梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店までお申し出ください。

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。
●この取扱説明書は、必要なときにすぐ読めるように、大切に保管してください。

発売元：京都機械工具株式会社

〒613-0034　京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店、もしくは、お客様窓口にご連絡ください。

お客様窓口
☎ (0774)46-4159
FAX (0774)46-4359

E-mail：support@kyototool.co.jp
電話受付時間：9:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00
（土・日・祝祭日及び当社休業日除く）

製品情報 http://ktc.jp/

製造国：台湾

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

T066016-0,16,03,KTC

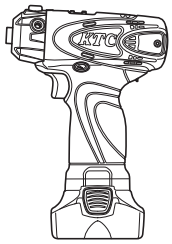
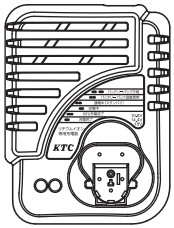
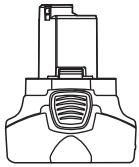
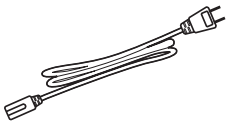
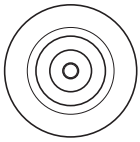
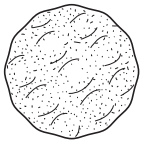
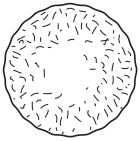
もくじ

製品の機能 3
梱包内容 3
■開梱と再梱包 3
製品仕様 4
■コードレスポリッシャー本体　No.JTAE711 4
■充電器　No.JHE180G 4
■バッテリーパック　No.JBE14415G 4
お使いになる前に 5
○バッテリーパックの充電 5
安全シグナルについて 5
安全上のご注意 5
本体の使用方法 7
■バッテリーパックの装着と充電方法 7
○バッテリーパックの取り外し 8
○バッテリーパックの装着 8
○バッテリーパックの充電 9
○充電器ランプの見かた 9
○バッテリーインジケーターの見かた 9
■バッテリーパックについて 10
○長くお使いいただくために 10
○長時間ご使用にならないとき 10
○バッテリーパックの寿命 10
○バッテリーパックの廃棄 10
■コードレスポリッシャーの使用方法 10
○先端工具を取り付ける 11
○ポリッシャーを操作する 12
■保管方法とメンテナンス 13
○作業が終わったら 13
○メンテナンス 13
■製品の廃棄について 13
故障かな？と思ったら 14

製品の機能

この製品は、自動車やバイクなどで使用することを目的とするポリッシャーです。
他の目的には、使用しないでください。

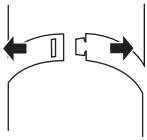
梱包内容

本体	充電器	バッテリーパック
		 2 個
電源コード	**専用ケース**	**取扱説明書**
		
パッド	**スポンジ**	**クロス**
		

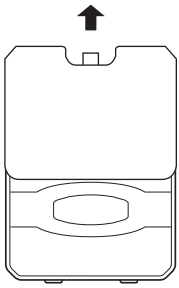
■開梱と再梱包

開梱手順は、以下のとおりです。再梱包は、開梱と逆の手順で実施します。

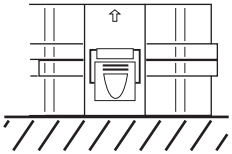
1. スリーブの固定用帯を外します。



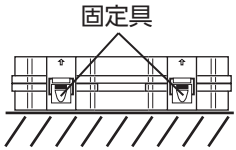
2. スリーブを上側に引き抜きます。



3. 専用ケースの上面に記載されている文字が読める方向に、水平な場所に置きます。

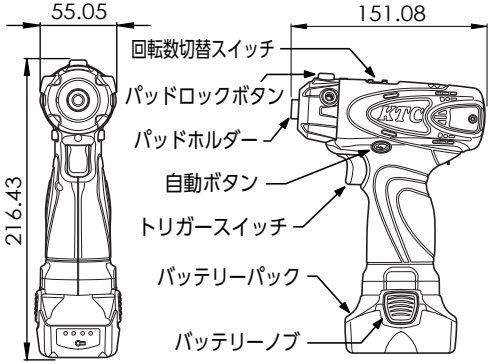


4. 左右の固定具を外し、専用ケースを開きます。



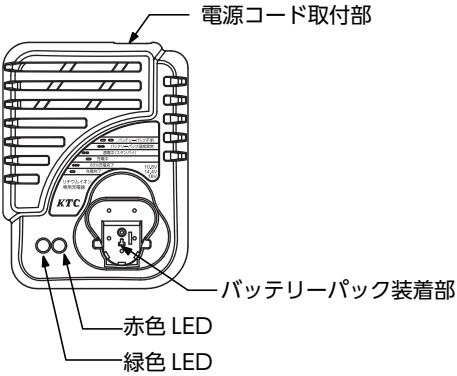
製品仕様

■コードレスポリッシャー本体　No.JTAE711



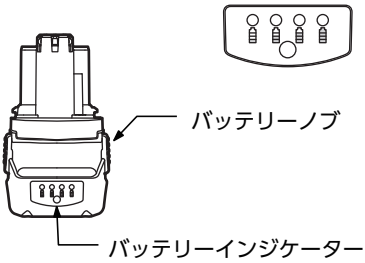
方　　式	コードレス充電式電動ポリッシャー
入力電圧	14.4V DC
無負荷回転数	High: 7000rpm, Low: 2000rpm
パッドサイズ	3”
重　　量	本体：750g バッテリーパック：320g

■充電器　No.JHE180G



入力電圧	100V
入力周波数	単相交流 50/60Hz 共用
電力（最大）	60W
出力電圧・出力電流	DC 10.8V・14.4V　3A
	DC 18V　2.3A
操作温度	0 ～ 50℃
保管温度	-20 ～ 70℃
寸　　法	W109×D145×H62

■バッテリーパック　No.JBE14415G



充　電　池	リチウムイオン電池
公称電圧・容量	14.4V DC・1.5Ah
充電時間	約 40 分※
寸　　法	W63×D87×H105
重　　量	320g
充　電　器	JHE180G　専用充電器にて充電

※バッテリーパックの状態や充電されている環境により変化します。

お使いになる前に

○バッテリーパックの充電

ご購入時にバッテリーパックは満充電されていません。ご使用の前に必ず充電してください。

- 充電は 0 ～ 50℃の場所で行う。
- バッテリーパックの温度が 0℃以下、または充電器が置かれている環境と大きく温度差がある場合は、バッテリーパックを充電器が置かれている環境で放置（1 時間以上）してから充電を行う。
- バッテリーパックを 2 個以上連続で充電する場合は、充電器が冷えるまで 30 分以上休止させる。

安全シグナルについて

この取扱説明書では、誤った使い方をした時に発生する危害や損害の程度を、以下のように区分しています。

⚠ 警告（けいこく）　誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意（ちゅうい）　誤った使い方をすると、負傷または器物損傷の原因となる可能性があります。

安全上のご注意

この取扱説明書には以下のマークを付けています。

⚠ 拡大損害が予想される事柄	禁止行為
必ず行う	分解禁止

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

⚠ 警告（けいこく）　死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●専用バッテリーパック、充電器以外は使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●雨中や湿気の多い場所で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●ぬれた手で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●可燃性ガスや液体のある場所で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●点検及び保管時は、バッテリーパックを本体から取り外す。	ケガや器物破損の原因になる。
	●本体を持って移動する時は、トリガーに指をかけない。	ケガや器物破損の原因になる。

警告（けいこく）　死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●暗い場所で作業を行わない。	ケガや器物破損の原因になる。
	●保護めがねや保護マスク、耳栓などの保護具を使用する。	ケガや器物破損の原因になる。
	●作業対象物を必ず固定する。	ケガや器物破損の原因になる。
	●バッテリーパックの装着は、トリガースイッチを切った状態で行う。	ケガや器物破損の原因になる。
	●バッテリーパックを火中に投入しない。	破裂や有害物質発生の原因になる。

注意（ちゅうい）　ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●分解及び改造をしない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●保守点検を必ず行う。	ケガや破損の原因になる。
	●本体に亀裂や破損が無いか確認する。	ケガや破損の原因になる。
	●小さい子供がふれない所に保管する。	ケガや破損の原因になる。
	●トリガースイッチで始動、停止のできない製品は、使用を中止する。	ケガや破損の原因になる。
	●本体が熱くなったり、異常を感じたら使用を中止する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●本体に落下などの強い衝撃を与えない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
	●本体を投げない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
	●直射日光の当たる場所や熱機器の近くなど、高温の場所には放置しない。	破損の原因になる。
	●水の中に落としたり、水の中に放置したりしない。	破損の原因になる。
	●取扱説明書に記載している以外の用途には、使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●化学薬品、海水、水分などを付着させたまま放置しない。	破損の原因になる。
	●本体に油やグリースが付いた状態で使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●本体、バッテリーパック、充電器に異物が混入しないようにする。	ケガや本体の破損、器物損傷のおそれがある。
	●修理は、必ず購入した販売店に依頼する。	ケガや器物損傷の原因になる。

本体の使用方法

■バッテリーパックの装着と充電方法

警告（けいこく）　死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●電池が液漏れしたり、異臭がしたりするときは、使用を中止する。	発熱、破裂などのおそれがある。万が一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
	●分解及び改造をしない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●バッテリーパックに衝撃を加えない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●専用の充電器以外は、使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●換気の良い場所で充電する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●充電時間が極端に短くなったバッテリーパックは、使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●ぬれた手で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●充電中に布や可燃物で覆わない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパックを他の工具類と一緒に保管しない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパックの端子間を短絡させない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●電源コードに異常が見られる場合は、使用を中止する。	ケガや器物損傷の原因になる。

本体の使用方法

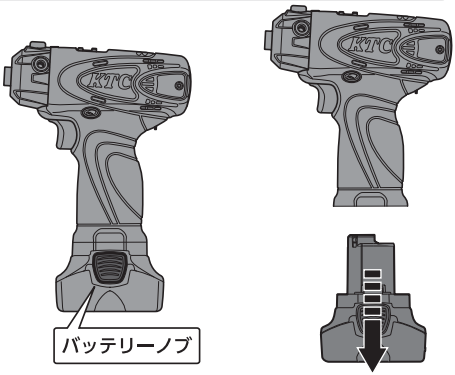
■バッテリーパックの装着と充電方法

⚠注意（ちゅうい）　ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
❗	●充電器を使用しないときは、電源プラグを抜く。	ケガや破損の原因になる。
❗	●充電器は、必ず100Vの電源を使用する。	ケガや破損の原因になる。
❗	●電源コードは、定期的に点検する。	ケガや破損の原因になる。
⃠	●直流電源やエンジン発電機に充電器を接続しない。	ケガや破損の原因になる。
⃠	●温度が0℃未満、あるいは50℃以上の環境で充電を行わない。	ケガや破損の原因になる。
⃠	●充電器の電源コードを持って運ばない。プラグを持ってコンセントから抜く。	破損の原因になる。
⃠	●電源コードを熱源に近づけない。	破損の原因になる。
❗	●バッテリー及び本体の端子部にキズやホコリが付かないようにする。	破損の原因になる。

○バッテリーパックの取り外し

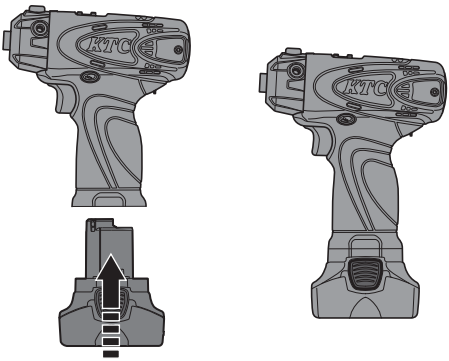
バッテリーノブを押しながら、バッテリーパックを下方に引き出す。



○バッテリーパックの装着

①バッテリーパックを本体に装着する。

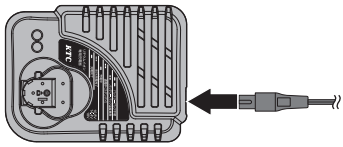
②バッテリーノブのロックがかかったことを確認する。



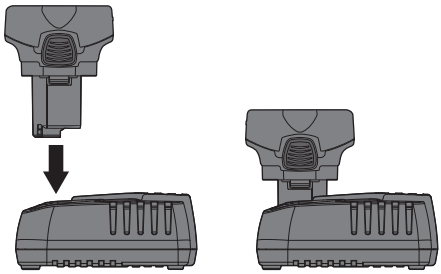
・本体の端子部に異物が無い事を確認する。
・バッテリーパックがスムーズに装着できない場合は、無理に装着せず、購入した販売店に修理を依頼する。

○バッテリーパックの充電

1. 充電器に電源コードを取り付ける。
2. コンセントに電源コードを差し込む。



3. バッテリーパック及び充電器の端子部に異物が無い事を確認し、充電器にバッテリーパックを装着する。
4. 充電が完了したら、充電器からバッテリーパックを取り外す。



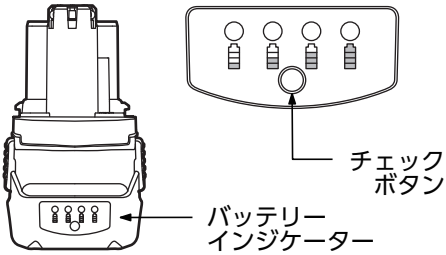
○充電器ランプの見かた

ランプの見かた	▬ ▬	遅い点滅	▪ ▪ ▪	速い点滅	▬▬	点燈

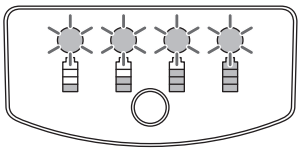
LED 緑	LED 赤	内　　容	充電器及びバッテリーパックの状態
▬	▬	バッテリーパック不明	バッテリーパックの故障か、正規のバッテリーではありません。
	▬ ▬	バッテリーパック温度異常	バッテリーパックの温度が異常です。適正な温度になってから充電してください。
▬ ▬		通電中（スタンバイ）	充電器の電源が入っています。
	▬	充電中	正常に充電しています。
▪▪▪		80% 充電完了	
▬		受電完了	正常に充電が完了しました。

○バッテリーインジケーターの見かた

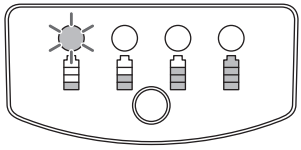
バッテリーパックにあるインジケーターは、チェックボタンを押すことで、その時点のバッテリーの状態を表示します。



満充電時



要充電時



■バッテリーパックについて

○長くお使いいただくために

・本製品のバッテリーは、リチウムイオン電池です。バッテリーパックは、使用後、充電せずに保管してください。
・バッテリーパックを使用しないときは、ホコリが付かない場所で保管してください。
・短絡させないように保管してください。

○長時間ご使用にならないとき

・本製品のバッテリーは、リチウムイオン電池です。長時間保管する場合には、充電せずに保管してください。

○バッテリーパックの寿命

・満充電しても、ご購入後と比較して半分程度の作業しかできなくなったときは、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。バッテリーパックは、消耗品扱いとなります。

○バッテリーパックの廃棄

・本製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みのバッテリーパックは廃棄せず、リサイクル協力店までお持ちください。

Li-ion リチウムイオン電池はリサイクルへ

🚫	・バッテリーパックを火中に投入しない。
❗	・バッテリーパックを廃棄するときは、テープなどを使用し、短絡防止の措置をとる。

■コードレスポリッシャーの使用方法

⚠警告（けいこく） 死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
❗	●本体を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因になる。
🚫	●回転する先端に顔や手を近づけない。	ケガの原因になる。
❗	●長時間の連続作業はしない。	本体の温度上昇で、ケガや器物破損の原因になる。
🚫	●密閉された空間で使用しない。	発煙、発火、破裂のおそれがある。

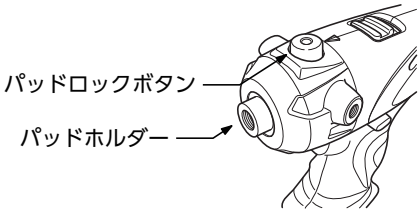
⚠注意（ちゅうい） ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
❗	●先端工具は、取扱説明書に従い、確実に取り付ける。	ケガや器物破損の原因になる。
❗	●軍手などの巻き込みのおそれがあるものは使用しない。	ケガや器物破損の原因になる。
❗	●スカーフやネクタイなどの巻き込みのおそれがあるものは着用しない。	ケガや器物破損の原因になる。
🚫	●インパクトレンチ用ソケットを使用する。	ケガや器物破損の原因になる。

注意	ケガや器物損傷の原因となる。	
絵表示	重要事項	危害・損害
	●空回転させない。	先端工具が飛び、ケガや器物破損の原因になる。
	●本体から出る空気に触れない。	火傷やケガの原因になる。
	●締め付け後は、トルクレンチで確認する。	規定トルクが指定されているものは、トルクレンチを使用する。

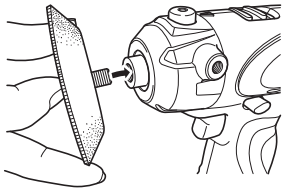
○先端工具を取り付ける

先端工具（ポリッシャー専用パッド）を取り付けます。パッドを持った状態で、トリガースイッチを操作しないでください。

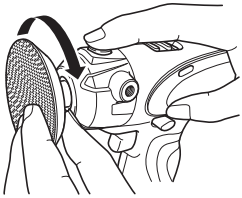


≪パッドを取り付ける場合≫

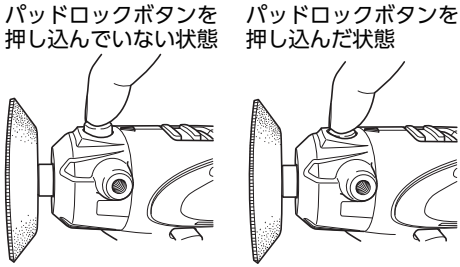
1. 本体のパッドホルダーに、付属のパッドを手でねじ込みます。



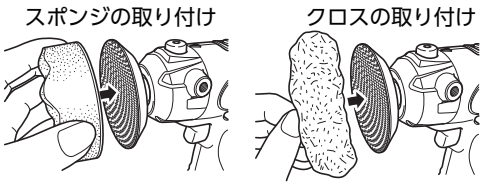
2. パッドロックボタンを押し込んだ状態で、パッドを手で回転させます。



3. パッドロックボタンを押し込んだ状態のまま、さらにパッドをねじ込みます。



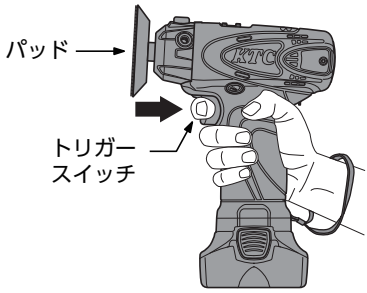
≪パッドに付属品を取り付ける場合≫
パッドに付属品のスポンジかクロスを取り付けます。



- 付属品は、パッドの直径に合わせて、ずれないように取り付けること。
- 市販品を使用する場合は、パッドの直径に合うものを使用すること。

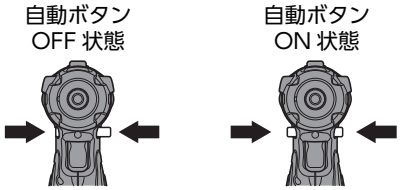
○ポリッシャーを操作する

≪トリガースイッチの操作≫
トリガースイッチを引くと、パッドが回転します。トリガースイッチの引き具合を加減すると、パッドの回転数を調整できます。



> ・正逆切替レバーは、パッドが完全に停止してから操作する。
> ・パッドが回転するときの反力に備えて、本体をしっかりと保持してください。

≪自動回転の設定≫
自動回転に設定すると、トリガースイッチを引いている間、パッドが一定の回転数で回転します。

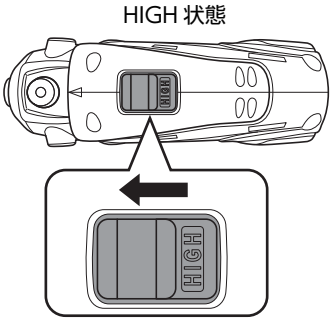


トリガースイッチを引いた状態で、自動ボタンを ON 状態にし、トリガースイッチを離すと、自動回転します。

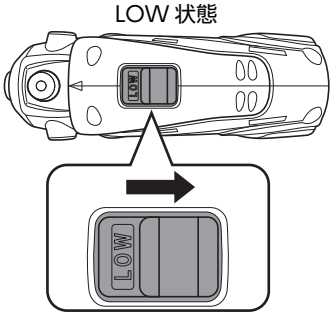
自動回転中にトリガースイッチを引くと、自動ボタンが OFF 状態になり、自動回転を終了します。

≪パッドの回転数を切り替える場合≫
パッドの回転数は、HIGH/LOW の 2 段階に切り替えることが可能です。

パッドが完全に停止している状態で、回転数切替スイッチを、HIGH⇔LOW に切り替えます。



> 回転数の切り替えは、必ずパッドの回転が完全に停止した状態で行ってください。



■保管方法とメンテナンス

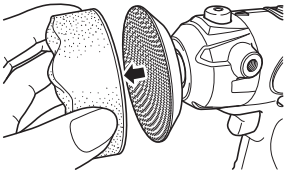
○作業が終わったら

①先端工具（スポンジ / クロス）を取り外す。

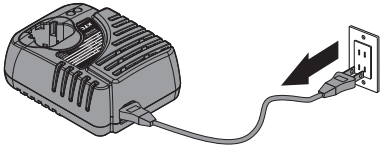
②充電器の電源コードをコンセントから抜く。

③専用ケースに入れ保管する。

①先端工具（スポンジ / クロス）の取り外し



②コンセントから抜く



●本体及び充電器
次のような場所で保管しない。
・子供の手が届く場所・自動車の車内・直射日光が当たる場所・多湿な場所
・ゴミ、ホコリの多い場所・溶剤などの引火物のある場所
●バッテリーパック
・リチウムイオンバッテリーは、使用後充電せずに保管する。
・ホコリの付かない場所で保管する。
・短絡させないようにする。

○メンテナンス

≪本体の汚れ≫
バッテリーを外した状態で実施すること。本体及びバッテリー、充電器が汚れた場合は、柔らかい布などを使用し、拭き取る。

≪各部の点検≫
バッテリーを外した状態で実施すること。各部ねじの緩み、充電器の電源コードなどの亀裂、破損などの異常がないか、定期的に点検する。

●本体及びバッテリー、充電器のふき取り
・ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のもので本体を拭かない。
●充電器、バッテリーパック
・充電器は、必ずコンセントから電源コードを抜いてメンテナンスを行う。
・端子部にゴミやホコリが付着している場合は、非金属製ブラシなどを使用して、端子部に無理な力がかからないように気を付けて取り除く。

■製品の廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自治体の条例に従い、適切に処理してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記の点検をお願いします。

症　状	考えられる原因	対処の方法
動作が途中で停止する。		作業を中断し、本体の温度が下がってから使用する。
動作が途中で停止する。バッテリーパックが温度異常（パワーインジケーターが全て点滅する）。	本体が高温になり、保護機能が働いている。	作業を中断し、バッテリーパックの温度が下がってから使用する。
動かない。または動いてもすぐ止まる（パワーインジケーターの LED1 個が点滅する）。	バッテリーパックを充電していない。	充電する。
動かない。トリガースイッチを引いても操作できない。	バッテリーパックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除く。
	モーターブラシが摩耗している。	新しいモーターブラシに交換する。
	バッテリーパックが故障している。	新しいバッテリーパックに交換する。
満充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックに交換する。
	バッテリーパックの残量が少なくなった。	充電する。
	バッテリーパックを長期間放置していた。または購入したばかりである。	充電する。
	温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックの温度が、0 ～ 50℃になってから再度充電する。
トリガースイッチを離すと、異音がして停止する。	ブレーキの動作音。	故障ではない。
満充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックに交換する。
	温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックの温度が、0 ～ 50℃になってから再度充電する。

上記の対処方法を実施しても症状が改善されない場合は、直ちに使用を中止する。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症　状
電源プラグを接続しても、通電中（スタンバイ）（緑色 LED が遅い点滅）にならない。
充電器にバッテリーパックを差し込んでも、通電中（スタンバイ）（緑色 LED が遅い点滅）のまま変化しない。
日常使用しているバッテリーパックが充電開始後 1.5 時間以上充電しても、充電完了（緑色 LED が点燈）にならない。
長期間使用していなかったバッテリーパックが充電開始後 4 時間以上充電しても、充電完了（緑色 LED が点燈）にならない。

上記の症状が見られる場合は、直ちに使用を中止する。

各部の点検で、症状の改善が見られない場合は、
本体・バッテリーパック・充電器
をセットで、ご購入の販売店もしくは KTC 取扱店に修理を依頼してください。

KTC®
KYOTO TOOL

販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社　〒613-0034　京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

製品情報 http://ktc.jp/

製造国：台湾

お客様窓口
☎ (0774)46-4159
FAX (0774)46-4359
E-mail：support@kyototool.co.jp
電話受付時間：9:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00
（土・日・祝祭日及び弊社休業日除く）

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。